

1. 第5回アジア海上保安機関 長官級会合



7月27日及び28日、アジアの海上保安機関（22機関）による長官級会合がインドネシア（バリ）において開催され、鈴木久泰海上保安庁長官が出席しました。

本会合では、本年6月に東京で開催された実務者会合での検討結果が報告、了承されるとともに、引き続き各国がキャパシティー・ビルディング（能力向上）支援に取り組んでいくことで合意しました。また、アジア地域における海賊及び武装強盗事案に対して、今後も迅速な情報共有等の対策に取り組んでいくことで意見が一致しました。

2. インドネシア・フィリピン 合同油防除訓練



7月13日から16日までの間、インドネシア（ボルネオ島東 バリクパパン）において実施された、インドネシア・フィリピン合同油防除訓練（MARPOLEX 2009）に、海上保安庁から城野功警備救難監を団長とした派遣団及び名古屋海上保安部所属巡視船「みずほ」を派遣しました。

15日の海上訓練では同船搭載ヘリコプターによる流出油の被害状況の調査、警備救難艇による人命救助等を行いました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでご覧いただけます。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3
03-3591-6361（代表）

（編集・企画）海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

海の「もしも」は**118番**

